

暫 定 版

※確定版の会議録ではありません。今後修正される可能性がありますので、御注意ください。

決算審査特別委員会総務分科会記録

日	令和 7 年 9 月 26 日（金）（第 3 回定例会）			
時	午後 4 時 42 分 開議（ 休 憩 な し ） 午後 4 時 48 分 散会			
場 所	第 1 委員会室			
出席委員	岩 井 雅 夫	茂 呂 一 弘	桜 井 秀 夫	安 喰 初 美
	田 畑 直 子	中 島 賢 治	石 井 茂 隆	米 持 克 彦
	三 瓶 輝 枝	野 本 信 正		
欠席委員	な し			
担当書記	石 黒 薫 子 栗 原 彩			
説 明 員				
協議案件	指摘要望事項の検討			
そ の 他				
主 査 岩 井 雅 夫				

午後 4 時42分開議

○主査（岩井雅夫君） ただいまから、決算審査特別委員会総務分科会を開きます。
本日の審査日程につきましては、指摘要望事項の検討でございます。

指摘要望事項の検討

○主査（岩井雅夫君） 委員の皆様には、これから決算審査特別委員会総務分科会としての指摘要望事項の検討をお願いいたします。

まず、正副主査案を副主査より発表いたします。よろしくお願いいたします。茂呂副主査。

○副主査（茂呂一弘君） それでは、総務分科会の指摘要望事項案を発表させていただきます。
まず、財政局です。

財政については、物価高騰、社会保障関連経費及び資産老朽化対策への必要額の増加に伴い、今後も多額の財政需要が見込まれている中で、財政調整基金の残高も著しく低下している状況にあることから、財政健全性の維持はもとより、引き続き多様な歳入確保及び歳出抑制に資する取組を推進し、未来への投資を行うための十分な財源確保を図られたい。

財政局は、以上です。

次に、総合政策局です。

幕張新都心については、今後も、「職・住・学・遊」の複合機能を備えたまちづくりが推進できるよう、千葉マリスタジアム再整備や各エリアの回遊性向上に向けた施策展開などを、多様な関係者と連携、協働しながら着実に取り組まれたい。

また、幕張新都心における賑わい向上やドローン等の先端技術を活用した業務効率化の取組事例を、庁内関係部局へ展開できるよう意を用いられたい。

以上です。

○主査（岩井雅夫君） 正副主査案につきましては以上でございますが、いかがでしょうか。
野本委員。

○委員（野本信正君） 書いてある文言そのものは、そのとおりだと思うんですが、総合政策局の幕張新都心についてですが、多様な関係者と連携、協働しながら着実に取り組まれたいと書いてあります。私は、このことについて申し上げておきたいことは、今、幕張新都心でかつて計画していたギャンブル、カジノはあきらめていません。残っています。それについては賛成できません。それから、幕張メッセで行われる武器見本市は、これは絶対に反対です。

そういうことを申し上げて、正副委員長案に同意しますが、そういうことがあるということ記録にとどめておいてください。よろしくお願いいたします。

○主査（岩井雅夫君） 三瓶委員。

○委員（三瓶輝枝君） 今、大変示唆に富んだ指摘と言いますか、お話があったんですけれども、せんだって総合政策局での話は、そこまで言及されていなかったとも思いますし、やはり新たな取組がこれから始まろうとしていることについて、町の活性化とか発展を願った皆さんのお話だったように思いますので、それぞれの考え方がございますので、それをその中に組み入れるとはならないのかと思います。

以上です（「入れろと言っているわけではないんですよ、入れろとは言っていない」と呼ぶ者あり）そうなんですね。では、何のための発言だったのか。

○主査（岩井雅夫君） だから、その中を含んでいるということでもありますので、今、文章的にはこれで御了解いただいているということですので、この指摘要望事項については以上のとおり決定したいと思いますので、よろしくお願ひしたいと思います。

なお、分科会報告の作成等につきましては、正副主査に御一任願ひます。

以上で、決算審査特別委員会総務分科会を終了いたします。

長時間、慎重審査ありがとうございました。

午後 4 時48分散会